

平成 30 年度 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業  
実践校視察報告書

1. 視察日時

平成 30 年 10 月 16 日 (火) 13:05～15:30

2. 学校 (推進校) 名

宇部市立小野小学校

(〒754-1311 山口県宇部市大字小野 8317 番地 2)

3. 対象

全校生徒 (25 名)、保護者及び地域住民 (12 名)

4. 実施場所

小野小学校ランチルーム、運動場

5. テーマ

「成迫選手に学ぶ会」

6. 実施目的

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたオリンピック・パラリンピック教育を推進し、スポーツへの関心を高めることで、運動実施時間の少ない子どもに対して、より運動に親しませるための効果的な取組についての実践研究を行なうとともに、課題である子どもの運動習慣の改善と体力向上を図る。

7. 実践内容

13:05～13:15 開会行事 (指導者紹介、あいさつ)

13:15～14:00 講演会 (トークショー、質疑応答等)

—休憩・移動—

14:15～15:20 陸上競技「走る運動」基本実技指導とハードル走

15:20～15:30 閉会行事 (あいさつ、写真撮影)

8. 詳細

- 成迫先生の講演では、生い立ち、オリンピックでの出来事、緊張するという事等を中心に話され、最後に「自分の得意なこと（長所）を伸ばしていくこと」「明確な目標や夢を持つこと」の大切さを児童に伝えた。
- 質疑応答では、児童・保護者・校長先生から多くの質問がなされた。校長先生からは、児童が毎日実践しているストレッチ体操の効果について質問がされ、児童のモチベーションが向上する回答を得られた。
- 実技では、ストレッチ、ステップ、ドリルなど基本的な動きからハードル走まで行われた。児童数が少ないということもあり、成迫先生が児童一人ひとりに声かけをされていた。児童からは「もっとやりたい」という声が上がっていた。また、地域住民の方も実技に加わる場面も見られた。

実践校視察  
(山口県)



写真1. 講演の様子①



写真2. 講演の様子②



写真3. 実技（ストレッチ）の様子



写真4. 実技（ドリル）の様子